

オツカバケ川治山ダム の改良について

林野庁北海道森林管理局
根釧東部森林管理署

平面図(オッカバケ川)



北海道治山ダム
(H4北海道)
L=96.0m
H=5.5m(2.5m)

1号治山ダム
(S53森林管理局)
L=71.5m H=4.8m

2号治山ダム 改良済み
(S44森林管理局)
L=49.5m H=4.8m

2号ダムより2.8km上流で魚止めの滝

1号治山ダム

2号治山ダム

北海道所管治山ダム



写真撮影は2025(R7)年11月

2号ダムから1号ダム周辺の変化

【主な変化】

<切下げ直後から2022 (R4) 年>

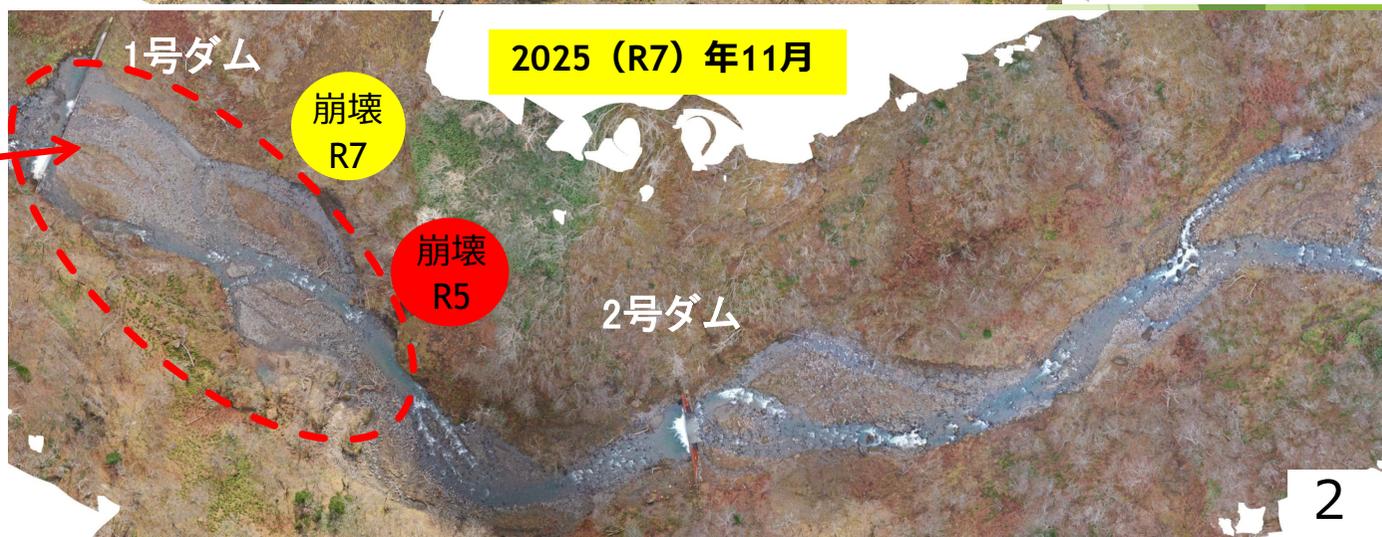
2018 (H30) 年11月から2号ダム上流の堆積物の移動が確認され、2021 (R3) 年11月の局所豪雨により2号ダム周辺の河道が変化した。

<2023 (R5) 年から2024 (R6) 年>

2号ダム下流で崩落が確認されたが、大きな変化はない。
崩落が徐々に進んでいる。

<2024 (R6) 年から2025 (R7) 年>

新たな崩壊が発生、また、2025 (R7) 年9月から11月にかけて集中豪雨があり1号ダム周辺の河道が変化した。



1号ダム

2025(R7)年5月29日撮影



2025(R7)年11月5日撮影



2号ダム

2025(R7)年5月29日撮影



2025(R7)年11月5日撮影



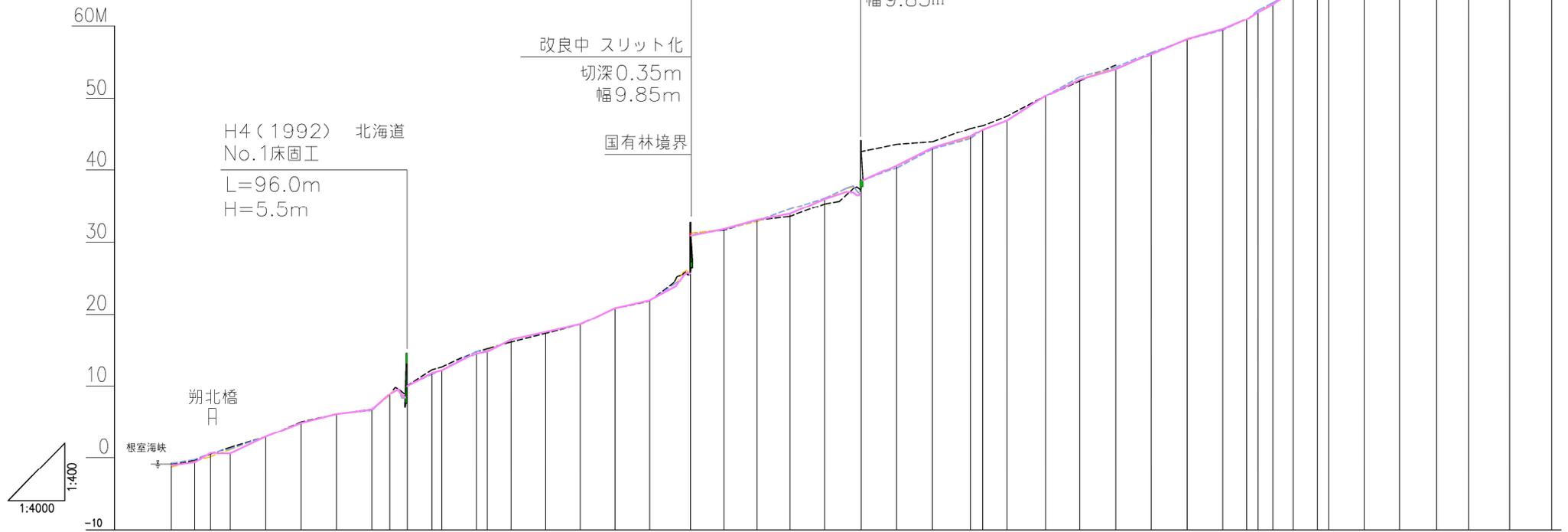
2025(R7)年11月縦断図

H28年9月測量 最低河床線
 R6年10月測量 最低河床線
 R7年5月測量 最低河床線
 R7年11月測量 最低河床線

S53(1978) 森林管理局
 1号 治山ダム
 L=71.5m H=4.8m

S44(1969) 森林管理局
 2号 治山ダム
 L=49.5m H=4.8m

R2(2020) スリット化
 幅9.85m

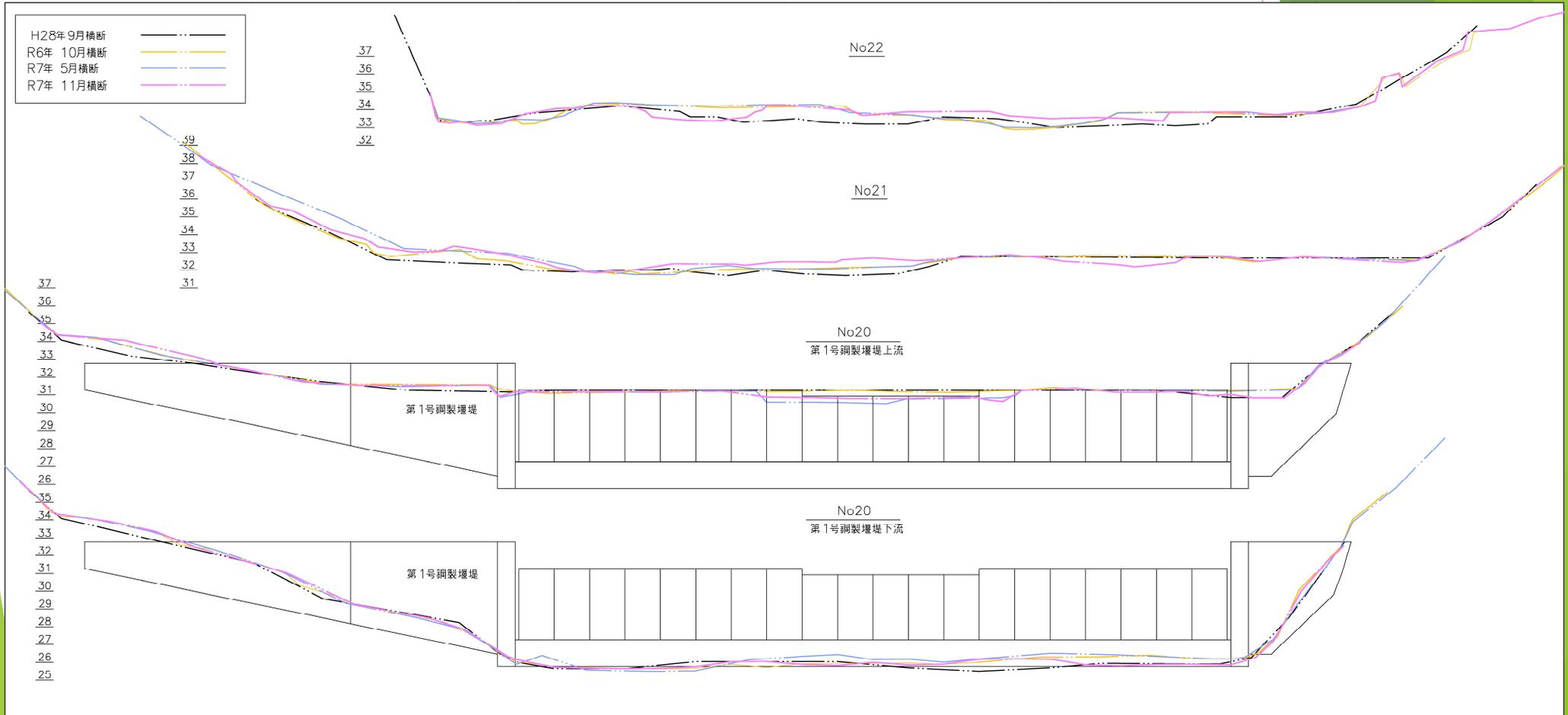


測 点	No	水平距離	m	追加水平距離	m	R7年11月地盤高	m	H28年9月からR7年11月までの変化量	m	R7年5月からR7年11月までの変化量	m	R7年11月溪床勾配	%
	No1	0.0		0.0		-1.07		-0.29				3.1	
	No2	33.0		33.0		-0.65		-0.39					
	No3	55.4		55.4		0.05		+0.16					
	No4	83.1		83.1		0.59		-0.64					
	No5	133.2		133.2		2.93		+0.02					
	No6	182.9		182.9		4.86		-0.14					
	No7	232.7		232.7		6.07		-0.01					
	No8	282.8		282.8		6.68		-0.06					
	No9	307.9		307.9		8.00		+0.04					
	No10	332.6		332.6		8.35		-0.47					
	No11	367.6		367.6		9.96		-0.68					
	No12	381.4		381.4		12.11		-0.44					
	No13	430.2		430.2		14.52		-0.25					
	No14	445.6		445.6		14.71		-0.41					
	No15	473.0		473.0		16.44		+0.33					
	No16	527.7		527.7		17.50		+0.20					
	No17	576.7		576.7		18.59		+0.02					
	No18	626.6		626.6		20.82		+0.03					
	No19	674.4		674.4		21.91		+0.09					
	No20	732.1		732.1		25.65		+0.15					
	No21	778.9		778.9		30.92		-0.33					
	No22	825.8		825.8		33.13		+0.05					
	No23	872.2		872.2		33.96		+0.36					
	No24	927.1		927.1		36.01		-0.12					
	No25	972.3		972.3		38.59		-0.77					
	No26	1022.6		1022.6		38.37		-0.06					
	No27	1073.1		1073.1		43.10		+0.32					
	No28	1126.5		1126.5		44.65		-0.81					
	No29	1143.8		1143.8		45.63		-1.15					
	No30	1176.1		1176.1		46.90		-0.56					
	No31	1232.7		1232.7		50.35		-0.08					
	No32	1280.7		1280.7		52.64		+0.00					
	No33	1331.3		1331.3		54.03		+0.18					
	No34	1387.3		1387.3		56.13		-0.56					
	No35	1432.0		1432.0		58.23		-0.23					
	No36	1482.2		1482.2		59.61		+0.05					
	No37	1515.9		1515.9		60.97		+0.15					
	No38	1531.8		1531.8		61.97		-0.30					
	No39	1553.0		1553.0		63.10		-0.24					
	No40	1581.4		1581.4		65.01		+0.19					
	No41	1615.4		1615.4		66.82		+0.07					
	No42	1631.6		1631.6		66.91		+0.10					
	No43	1681.6		1681.6		68.79		-0.03					
	No44	1731.5		1731.5		71.42		-0.18					
	No45	1783.4		1783.4		74.40		+0.12					
	No46	1828.6		1828.6		77.43		+0.18					
	No47	1886.6		1886.6		80.49		+0.17					
	No48	1945.8		1945.8		82.91		-0.32					

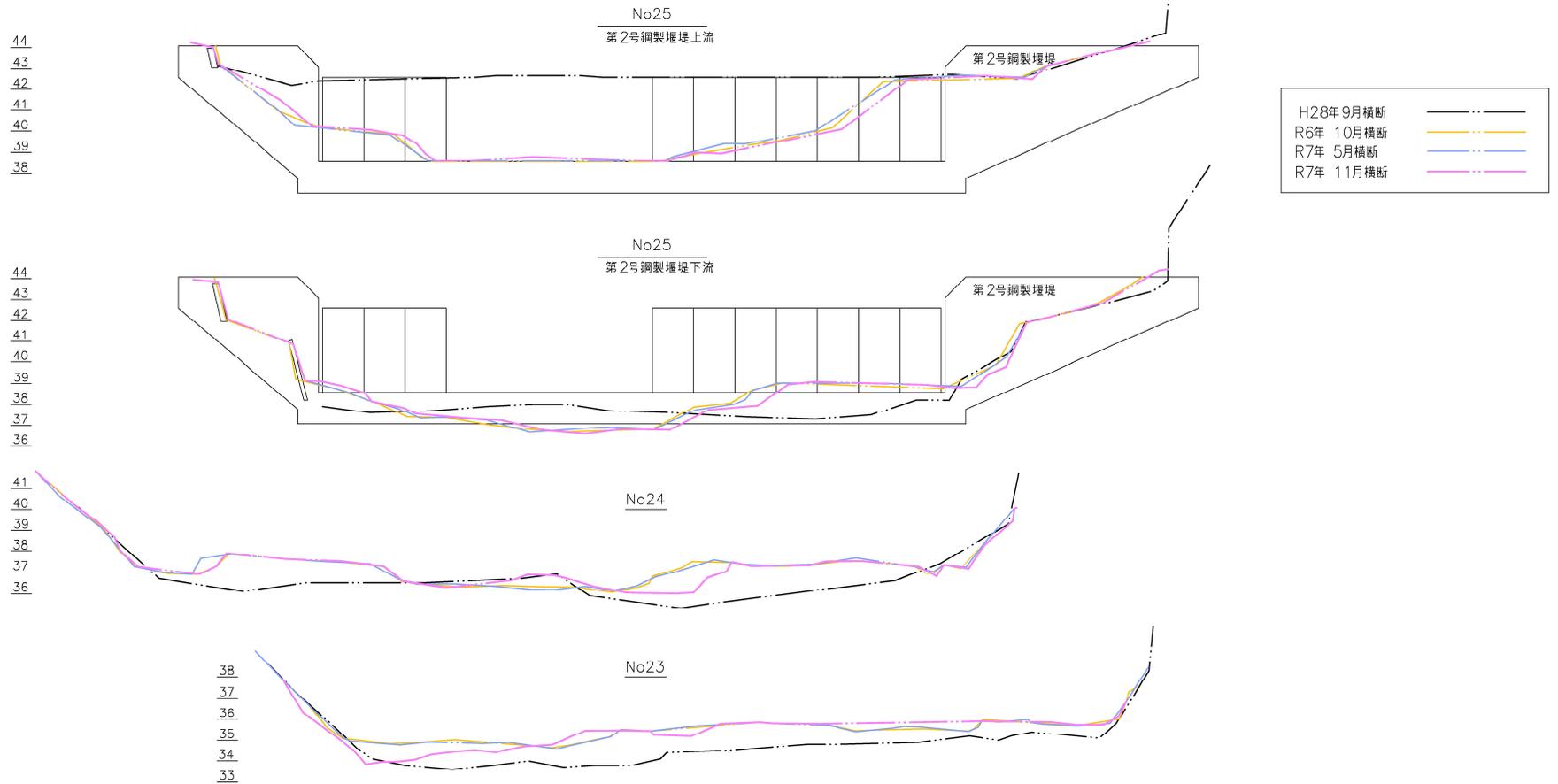
2016(H28)年9月に対する地盤高の変化

	測点	2号ダム切下中					2号ダム切下後										
		H30.8 変化量	H30.11 変化量	R1.6 変化量	R1.11 変化量	R2.6 変化量	R2.11 変化量	R3.6 変化量	R3.10 変化量	R4.6 変化量	R4.10 変化量	R5.5 変化量	R5.10 変化量	R6.5 変化量	R6.10 変化量	R7.5 変化量	R7.11 変化量
河口	1	-0.30	-0.54	-0.21	-0.20	0.44	0.14	0.10	0.05	-0.08	-0.29	0.03	-0.06	0.02	-0.27	0.19	-0.10
	2	-0.01	-0.39	0.10	-0.15	-0.03	-0.30	0.18	0.68	0.28	-0.14	-0.02	0.28	-0.03	-0.10	0.15	-0.24
	3	-0.65	-0.64	-0.36	-0.53	-0.39	-0.19	-0.36	-0.20	-0.47	-0.22	-0.41	-0.37	-0.43	-0.35	0.16	0.16
	4	-0.22	-0.24	-0.17	-0.03	-0.04	-0.02	-0.17	-0.13	-0.34	-0.29	-0.36	-0.33	-0.25	-0.30	-0.22	-0.84
	5	-0.07	-0.04	-0.08	0.08	0.14	0.22	0.13	0.17	0.15	0.15	0.13	0.10	0.14	0.06	0.03	0.02
	6	-0.22	-0.16	-0.03	-0.22	-0.46	0.00	-0.02	-0.03	-0.10	-0.19	-0.11	-0.14	-0.18	-0.13	-0.13	-0.14
	7	0.03	0.04	0.08	0.00	-0.12	0.22	0.21	0.12	0.07	-0.01	0.05	-0.07	0.02	0.05	0.00	-0.01
	8	0.09	0.16	-0.10	-0.18	-0.09	0.07	0.06	0.00	-0.05	0.03	0.16	-0.02	-0.15	-0.12	-0.19	-0.06
	9	0.03	0.15	0.03	-0.02	0.06	0.10	0.07	0.15	0.13	-0.05	0.10	-0.11	0.20	-0.11	0.04	0.04
道庁ダム	10下	-0.20	0.25	-1.12	-0.33	-1.12	-0.03	0.06	-0.49	-0.49	-0.44	-0.50	-0.51	-0.59	-0.47	-0.55	-0.47
	10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-0.05	-0.05	-0.05	-0.05	-0.05	-0.05	-0.05	-0.05
	11	-0.40	-0.36	-0.45	-0.36	-0.45	-0.35	-0.35	-0.38	-0.55	-0.71	-0.70	-0.62	-0.56	-0.61	-0.61	-0.44
	12	-0.22	-0.17	-0.27	-0.12	-0.06	-0.26	-0.09	-0.09	-0.36	-0.36	-0.35	-0.32	-0.25	-0.44	-0.47	-0.46
	13	-0.35	-0.12	-0.04	0.06	0.01	0.21	0.11	0.16	0.10	0.02	0.13	0.16	0.03	0.02	0.04	-0.25
	14	-0.05	-0.29	-0.30	-0.13	-0.08	0.13	-0.09	-0.13	-0.13	-0.13	-0.12	-0.27	-0.32	-0.22	-0.31	-0.41
	15	0.28	0.33	0.17	0.29	0.11	0.41	0.26	0.17	0.41	0.30	0.31	0.33	0.28	0.28	0.26	0.33
	16	0.19	0.28	0.19	0.23	0.25	0.26	0.27	0.28	0.18	0.23	0.20	0.19	0.17	0.18	0.19	0.2
	17	-0.11	-0.04	-0.09	-0.10	-0.01	-0.09	-0.06	0.01	-0.01	-0.03	-0.02	-0.09	-0.03	-0.01	-0.05	0.02
1号ダム	18	-0.05	0.03	0.06	0.16	0.16	0.19	0.01	0.17	0.08	0.05	0.07	0.09	-0.44	0.12	0.03	0.03
	19	0.06	0.14	0.30	0.14	0.19	0.08	0.19	0.18	0.03	0.08	0.12	0.05	-0.08	0.01	0.05	0.09
	20下	-0.56	-0.52	-0.04	0.47	0.47	0.35	0.38	0.34	0.14	0.10	0.37	0.13	0.13	0.13	0.00	0.15
	20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-0.35	-0.35
	21	0.00	-0.13	-0.20	0.33	0.38	0.14	-0.30	-0.21	-0.18	-0.18	-0.08	0.00	0.02	0.11	0.08	0.18
	22	-0.36	-0.41	-0.36	0.00	-0.04	-0.06	-0.19	-0.18	-0.13	-0.16	-0.16	-0.17	-0.16	-0.19	-0.06	0.05
	23	0.02	-0.02	0.09	-0.13	-0.03	0.68	0.64	0.67	0.98	0.88	0.91	0.96	1.00	1.05	1.00	0.36
2号ダム	24	-0.01	0.36	0.43	1.04	0.95	1.10	1.13	1.10	0.62	0.67	0.65	0.71	0.72	0.73	0.79	0.67
	25下	-0.04	0.07	-0.06	0.69	1.19	-0.35	-0.37	-0.78	-0.58	-0.62	-0.60	-0.91	-0.97	-0.63	-0.64	-0.72
	25	-0.32	-1.18	-1.63	-2.46	-2.89	-4.00	-4.00	-4.00	-4.00	-4.00	-4.00	-4.00	-4.00	-4.00	-4.00	-3.99
	26	0.08	0.18	-1.10	-2.24	-2.11	-2.81	-2.91	-2.92	-2.92	-3.40	-3.29	-3.33	-3.08	-3.19	-3.22	-2.9
	27	-0.07	0.00	0.02	-0.46	-0.42	-0.44	-0.45	-0.48	-0.91	-0.93	-0.93	-0.85	-0.91	-0.94	-0.99	-0.81
	28	-0.04	-0.04	0.04	-1.06	-0.97	-0.93	-1.04	-1.03	-1.34	-1.38	-1.29	-1.24	-1.25	-1.34	-1.47	-1.15
	29	-0.62	-0.41	-0.41	-0.44	-0.44	-0.52	-0.53	-0.40	-0.26	-0.98	-0.95	-0.57	-0.78	-0.64	-0.60	-0.56
	30	-0.14	-0.16	-0.15	-0.14	-0.07	-0.43	-0.33	-0.46	-0.64	-0.56	-0.54	-0.60	-0.56	-0.56	-0.53	-0.61
	31	0.03	0.07	0.07	0.08	-0.03	-0.06	-0.01	-0.01	0.01	0.01	-0.02	0.04	-0.21	0.05	0.07	0
	32	0.16	0.29	0.38	0.40	0.47	0.39	0.42	0.42	0.21	0.24	0.22	0.14	0.19	0.22	0.56	0.18
33	-0.02	-0.45	-0.43	-0.40	-0.44	-0.43	-0.31	-0.41	-0.32	-0.34	-0.45	-0.28	-0.49	-0.31	-0.30	-0.56	

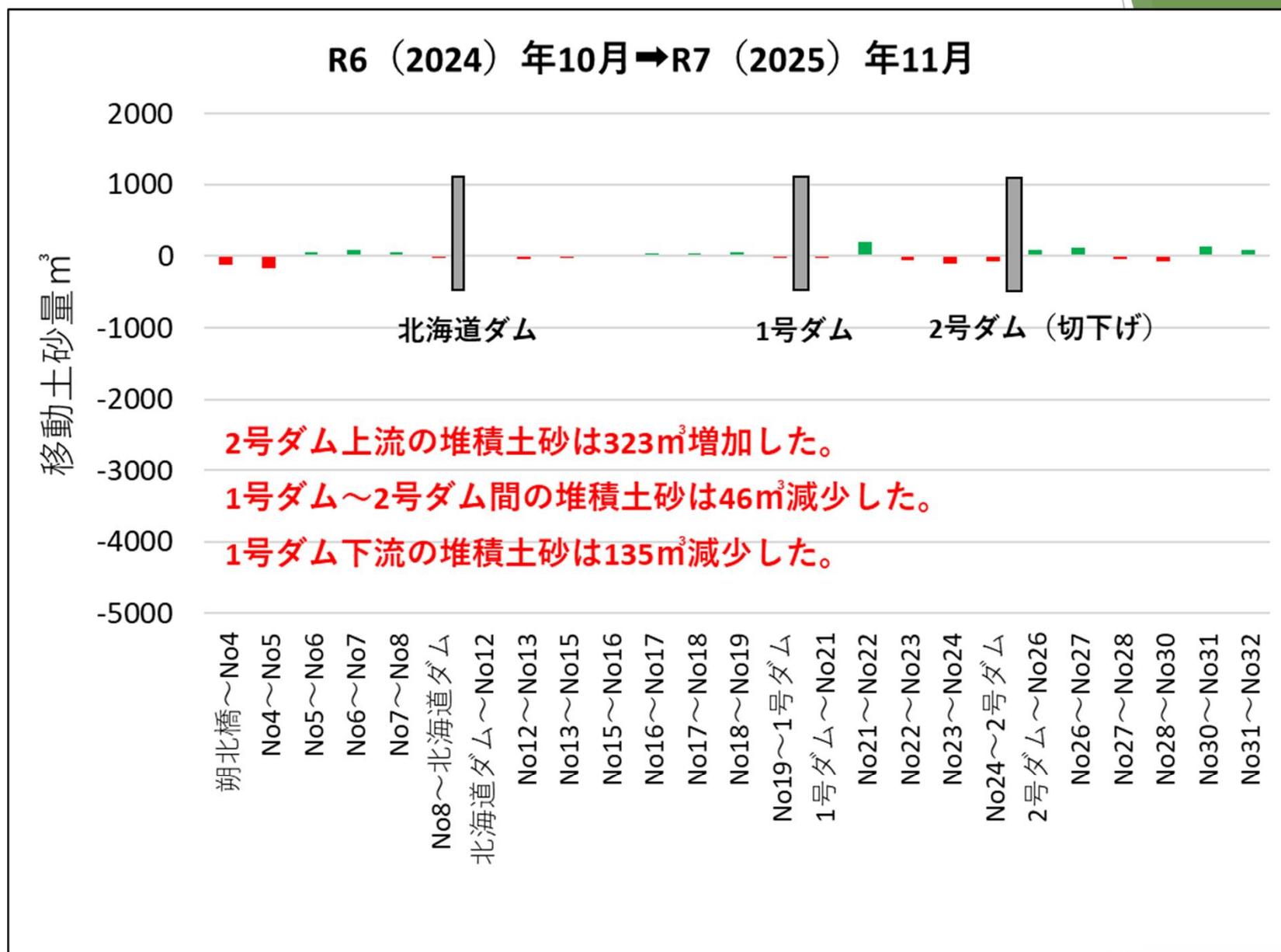
2025(R7)年11月横断図 1号ダム付近



2025(R7)年11月横断図 2号ダム付近



1年間の横断測量結果



■ : 洗堀

■ : 堆積

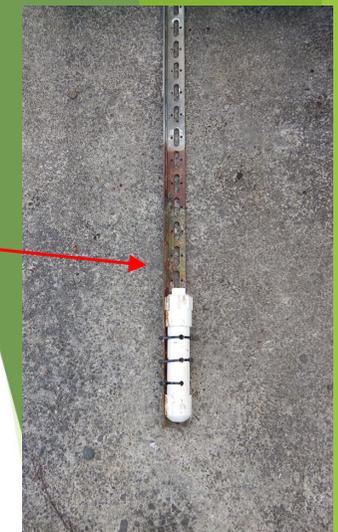
2025(R7)年 オッカバケ川水位・流量調査

1. 調査の目的

土砂移動時の流量を把握することを目的に実施。

2. 調査方法

- ・ 下流の治山ダムに自己記録式水位計を設置し、1時間間隔で水位を記録。（期間：R7/5/26～R7/12/5）
- ・ 流量は治山ダム放水路部分にて、スタッフで水深、流速計で流速を実測し流量を算出。
- ・ 水位データと実測流量から水位－流量曲線、水位を流量に換算する式を作成。
- ・ 換算式から、水位計測期間における1時間毎の流量を算出し、流量ハイドログラフを作成。



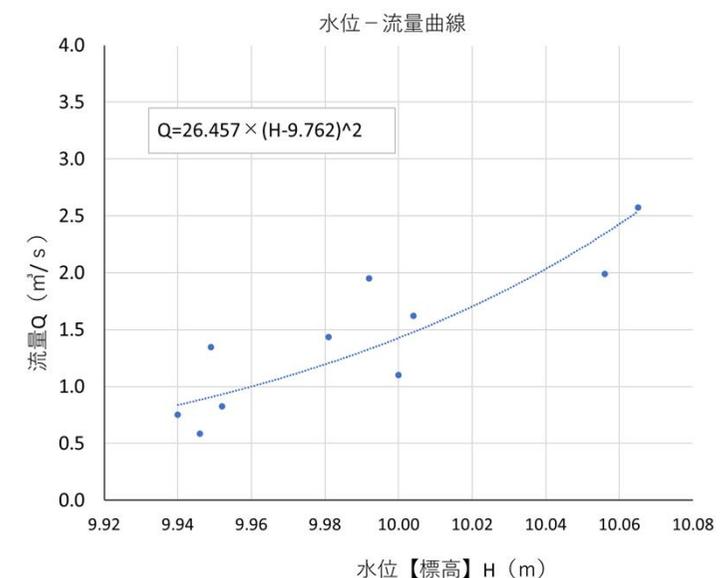
水位計設置箇所

流速測定状況

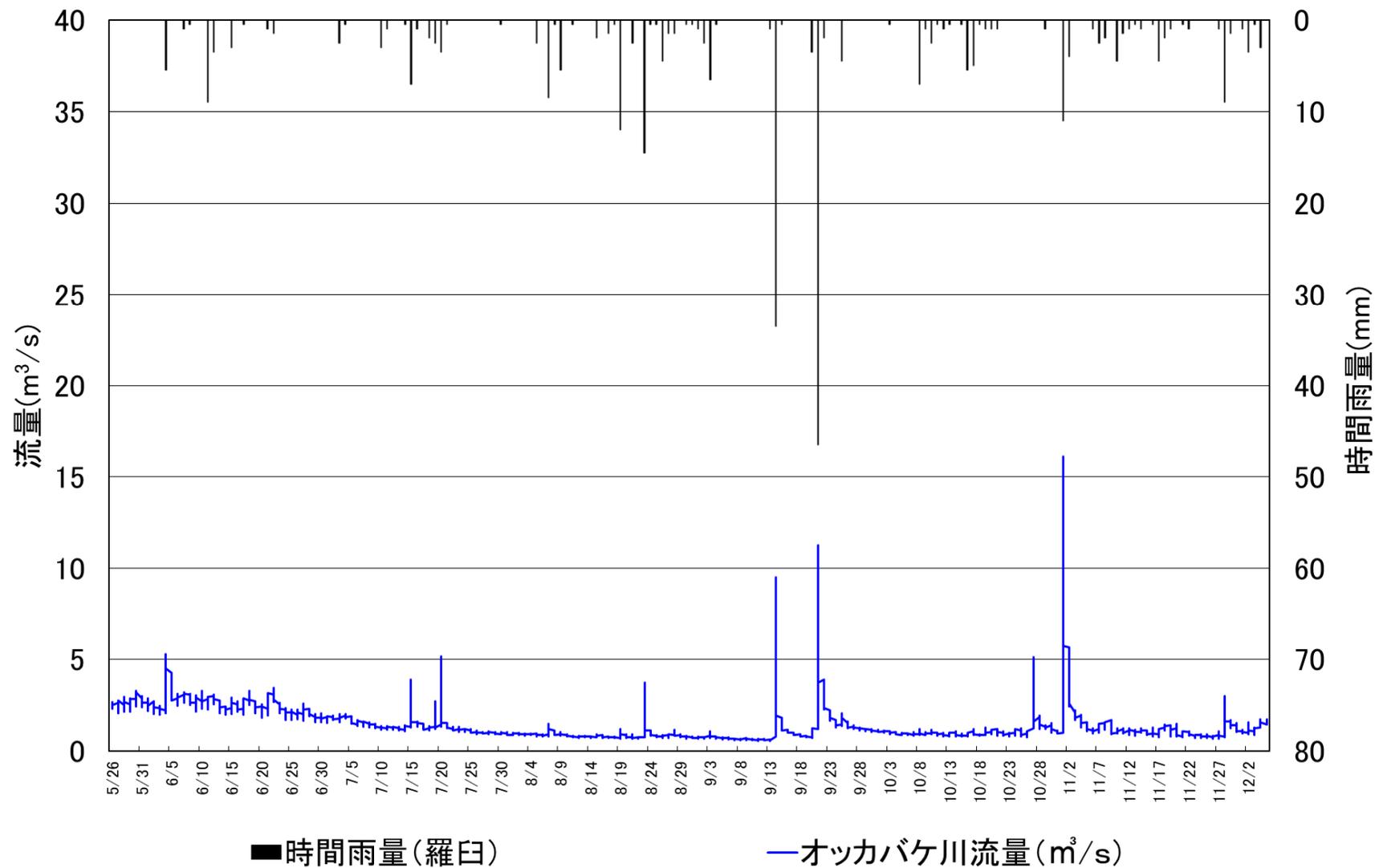
3. 調査結果

水位と流量

観測日時	水位【標高】H (m)	流量Q (m ³ /s)
2025/5/26-16:00	10.06	1.99
2025/5/29-12:00	10.07	2.57
2025/7/7-15:00	10.00	1.62
2025/7/26-16:00	9.95	1.35
2025/8/4-15:00	9.95	0.59
2025/10/21-13:00	9.95	0.83
2025/10/23-14:00	9.94	0.75
2025/11/4-9:00	9.99	1.95
2024/11/7-8:00	9.98	1.44
2025/12/5-6:00	10.00	1.10



2025(R7)年 オッカバケ川 流量ハイドログラフ



- 2025(R7)年は大きめの出水が3回あった。(9/14、9/21、11/1)
- 最大流量は11月1日20時の16.14m³/sであった。

産卵環境調査20cm以上①

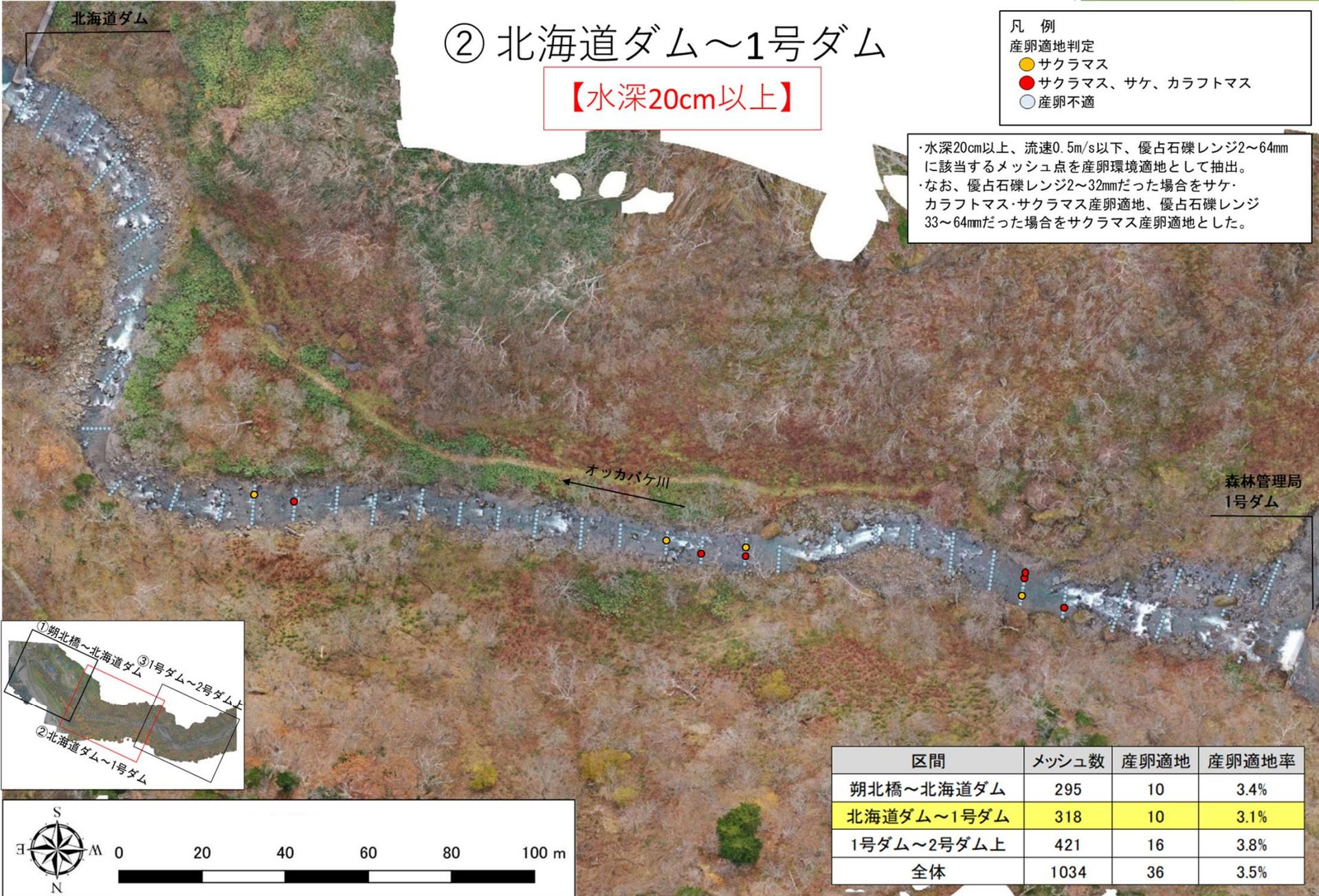


✓ 朔北橋～北海道ダムでの遡河性サケ科魚類の産卵床適地の割合は3.4%となる。

産卵環境調査20cm以上②

② 北海道ダム～1号ダム

【水深20cm以上】



- 凡 例
産卵適地判定
- サクラマス
 - サクラマス、サケ、カラフトマス
 - 産卵不適

・水深20cm以上、流速0.5m/s以下、優占石礫レンジ2～64mmに該当するメッシュ点を産卵環境適地として抽出。
 ・なお、優占石礫レンジ2～32mmだった場合をサケ・カラフトマス・サクラマス産卵適地、優占石礫レンジ33～64mmだった場合をサクラマス産卵適地とした。

区間	メッシュ数	産卵適地	産卵適地率
朔北橋～北海道ダム	295	10	3.4%
北海道ダム～1号ダム	318	10	3.1%
1号ダム～2号ダム上	421	16	3.8%
全体	1034	36	3.5%

✓ 北海道ダム～1号ダムでの遡河性サケ科魚類の産卵床適地の割合は3.1%となる。

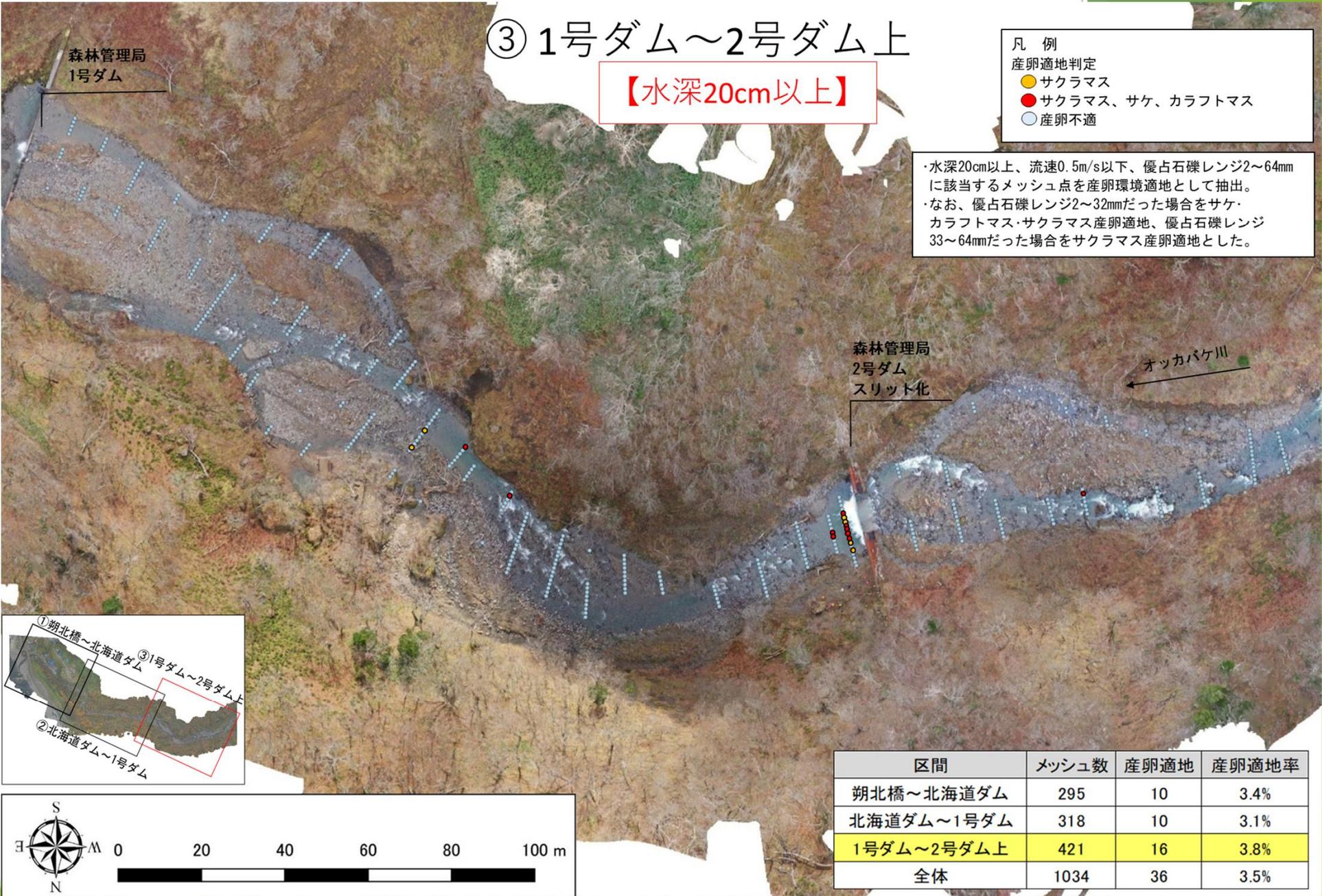
産卵環境調査20cm以上③

③ 1号ダム～2号ダム上

【水深20cm以上】

凡 例
産卵適地判定
● サクラマス
● サクラマス、サケ、カラフトマス
○ 産卵不適

・水深20cm以上、流速0.5m/s以下、優占石礫レンジ2～64mmに該当するメッシュ点を産卵環境適地として抽出。
・なお、優占石礫レンジ2～32mmだった場合をサケ・カラフトマス・サクラマス産卵適地、優占石礫レンジ33～64mmだった場合をサクラマス産卵適地とした。



区間	メッシュ数	産卵適地	産卵適地率
朔北橋～北海道ダム	295	10	3.4%
北海道ダム～1号ダム	318	10	3.1%
1号ダム～2号ダム上	421	16	3.8%
全体	1034	36	3.5%

✓ 1号ダム～2号ダム上での遡河性サケ科魚類の産卵床適地の割合は3.8%となる。全体では3.5%となる。

産卵適地率の経年変化

水深10cm以上

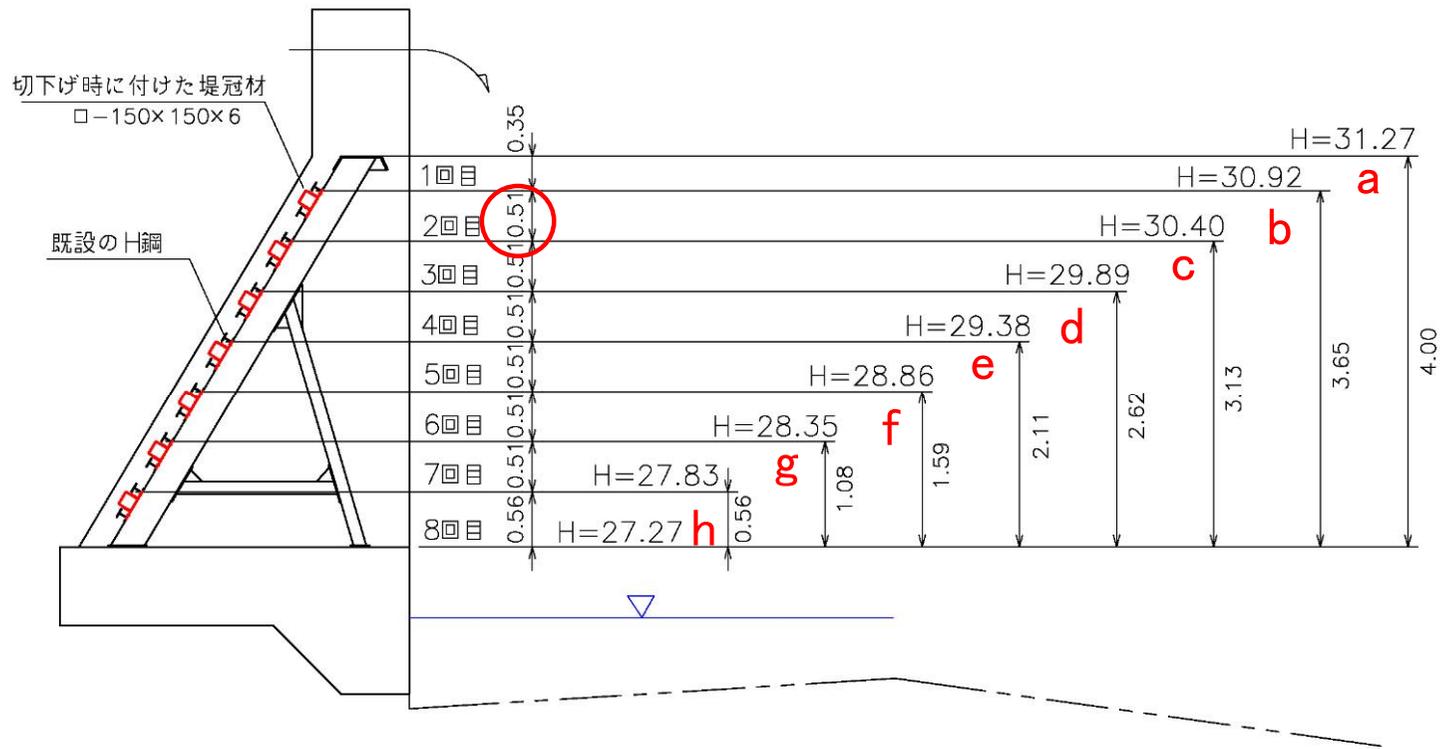
区間	産卵適地率						
	R1年秋	R2年秋	R3年秋	R4年秋	R5年秋	R6年秋	R7年秋
朔北橋～北海道ダム	-	-	8.6%	11.7%	8.1%	5.5%	5.8%
北海道ダム～1号ダム	-	-	3.9%	6.9%	4.3%	5.1%	5.3%
1号ダム～2号ダム上	9.3%	6.8%	10.4%	6.8%	8.2%	10.7%	6.7%
全体	-	-	7.7%	8.1%	6.9%	7.5%	6.0%

水深20cm以上

区間	産卵適地率						
	R1年秋	R2年秋	R3年秋	R4年秋	R5年秋	R6年秋	R7年秋
朔北橋～北海道ダム	-	-	6.4%	8.2%	5.7%	3.1%	3.4%
北海道ダム～1号ダム	-	-	2.3%	5.5%	1.5%	3.0%	3.1%
1号ダム～2号ダム上	4.4%	3.7%	5.6%	4.8%	6.6%	6.6%	3.8%
全体	-	-	4.7%	5.9%	4.7%	4.5%	3.5%

- ✓ 2025(R7)年の産卵適地は、水深10cm以上で6.0%、水深20cm以上で3.5%となった。
- ✓ 2024(R6)年と2025(R7)年を比較すると、産卵適地の割合は1号ダム下流では増加し、1号ダム上流では減少している。また、調査区間全体としては水深10cm以上、水深20cm以上ともに減少している。
- ✓ 2019(R1)年～2025(R7)年の1号ダム～2号ダム上区間は、水深10cm以上では6.7～10.7%と変動し、水深20cm以上では3.7～6.6%と変動している。

1号ダム切下げの工程予定・実績



	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)		令和9年度 (2027)		令和10年度 (2028)	令和11年度～ (2029～)
	a 1回目	B 2回目	c 3回目	d 4回目	e 5回目	f 6回目	g 7回目	h 8回目
予定	R6/11	R7/11	R8/8	R8/11	R9/8	R9/11	R10/8	R11以降
実行	R7/1	R7/12						

R7年度(2025)1号ダム切下げ状況

1号ダム正面



切り下げ前
2025年11月



切り下げ後
2025年12月

- 目的

2号ダム改良後に生じた段差がサケの遡上障害になる恐れがあるため段差を解消する

- これまでの主な議論について

- 【2020(R2)年度第2回会議】

- ・段差の発生を報告(約50cmに拡大した)

- 【2021 (R3)年度第1回会議】

- ・石組みによる段差解消の提案があったが、大きな石での施工が難しいとの懸念
- ・段差解消後に基礎部分で強烈な流速が起きる懸念

- 【2022 (R4)年度第1回会議】

- ・石組みによる段差解消の提案があり、約60cm程度の石での施工が可能との意見
- ・重機によらない施工方法の検討を推奨

- 【2024 (R6)年度第1回会議】

- ・第2回会議で石組みによる試験的設置報告及び改良案を提案予定であることを報告

- 【2024 (R6)年度第2回会議】

- ・第2回会議で試験的な設置と現在の状況及び改良案(1~4)報告

【2025（R7）年度第1回会議】

- ・第1回会議で石組みによる試験的な設置と現在の状況及び具体的な改良案報告

【2025（R7）年度第2回会議】

- ・第2回会議で石組みによる試験的な設置と現在の状況報告
- ・参考資料を第5案としての検討

- 施工上注意する事項

- ・重機によらない施工方法の検討

オッカバケ川 第2号ダム改良案比較表

改良工法	【改良案1】 基礎部の全撤去	【改良案2】 基礎部の切り下げ + 基礎部の切り欠き	【改良案3】 基礎部の切り欠き + 石組帯工(空石組)	【改良案4】 鋼材取り付け + 石組斜路(空石組)
施工概要	① 基礎コンクリートを全撤去する(幅9.3m、深さ1.5m)	① 基礎コンクリートを切り下げる(幅9.3m、深さ0.2m) ② ①後に基礎コンクリートを切り欠きする(2箇所:下幅1.0m、上幅1.4m、深さ0.2m) ③ 基礎コンクリート下流面にカーブをつける	① 基礎コンクリートを切り欠きする(2箇所:下幅1.0m、上幅1.4m、深さ0.2m) ② 基礎コンクリート下流面にカーブをつける ③ ダム下流に石組帯工を設置する(延長13.3m)	① H鋼をスリット部天端に設置する ② 放水路右岸側に石組斜路を設置する
施工数量	① コンクリート撤去体積:32.8m ³	① コンクリート切り下げ体積:6.7m ³ ② コンクリート切り欠き体積:1.7m ³ ③ コンクリート撤去体積:0.4m ³ ①+②+③=8.8m ³	① コンクリート切り欠き体積:1.7m ³ ② コンクリート撤去体積:0.4m ³ ①+②=2.1m ³ ③ 石組帯工体積:10.4m ³ (玉石約158個使用)	① H鋼の設置(長さ6.0m、高さ0.2m) ② 石組斜路体積:4.9m ³ (玉石約82個使用)
使用工具等	<ul style="list-style-type: none"> ● ハンドカッター ● ハンマードリル 	<ul style="list-style-type: none"> ● ハンドカッター ● ハンマードリル 	<ul style="list-style-type: none"> ● ハンドカッター ● ハンマードリル ● 石組の玉石は人力により運搬・設置する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 充電式工具による鋼材の取り付け(補強材設置と同様) ● 石組の玉石は人力により運搬・設置する
施工後の水面落差 (解消想定49cm)	0cm	9~29cm	15~35cm(石組水面上昇15cm)	0cm(石組による)
長所	<ul style="list-style-type: none"> ● スリット部の基礎コンクリートを全撤去するため水面落差がなくなる 	<ul style="list-style-type: none"> ● コンクリート撤去体積が改良案1と比べて小さい ● 石組構造物を設置しないため改良案3より比較的施工が容易 	<ul style="list-style-type: none"> ● 基礎コンクリートの大部分は残るため上流側の変化は少ない ● コンクリート撤去体積が改良案1、改良案2と比べて小さい ● 石組の形状の適時変更が可能 	<ul style="list-style-type: none"> ● 基礎コンクリートは残るため上流側は変化しない ● 石組体積が改良案3と比べて小さい ● 石組の形状の適時変更が可能
短所	<ul style="list-style-type: none"> ● 基礎コンクリートの撤去により洪水時の流れが集中して流速の上昇や河床低下の発生が懸念される ● 河床が下がった場合、第2号ダム上流の土砂が大量に流出する可能性がある(参考資料参照) ● 河床が下がった場合、ダム残存部分に洗掘が発生して不安定化する可能性がある ● コンクリート撤去体積が大きいため施工が長期間となる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 基礎コンクリートの切り下げにより洪水時の流れが集中して流速の上昇や河床低下の発生が懸念される ● 基礎コンクリートを切り下げるため第2号ダム上流の土砂が流出する可能性がある ● 基礎コンクリートが0.4~0.6mと薄くなるため施工時の振動等で亀裂、破損等が発生する可能性がある ● 第1号ダム切り下げ後に、第1号~第2号ダム間の河床が低下した場合、水面落差が大きくなる可能性がある 	<ul style="list-style-type: none"> ● 石組のためメンテナンスが必要である ● 増水及び流下物で石組が壊れる可能性がある 	<ul style="list-style-type: none"> ● 石組のためメンテナンスが必要である ● 増水及び流下物で石組・鋼材が壊れる可能性がある ● 魚類が選好しない可能性がある
検討課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 撤去したコンクリートの回収及び搬出方法が未定 	<ul style="list-style-type: none"> ● 撤去したコンクリートの回収及び搬出方法が未定 	<ul style="list-style-type: none"> ● 石材の確保と効率的な運搬方法の検討が必要 ● 撤去したコンクリートの回収及び搬出方法が未定 	<ul style="list-style-type: none"> ● 石材の確保と効率的な運搬方法の検討が必要

石組帯工(空石組)の設置と現在の状況

- 7月8日に第2号ダム下流に石組帯工(空石組、4~5列程度)を設置
- 設置後プールの水面が14cm上昇して、段差が40cm→26cmとなった
- その後、9月14日(最大流量 $9.5\text{m}^3/\text{s}$)、21日(最大流量 $11.3\text{m}^3/\text{s}$)、11月1日(最大流量 $16.1\text{m}^3/\text{s}$)に出水があり、石組みが崩れた
- 出水後の段差は26cm→71cmとなった

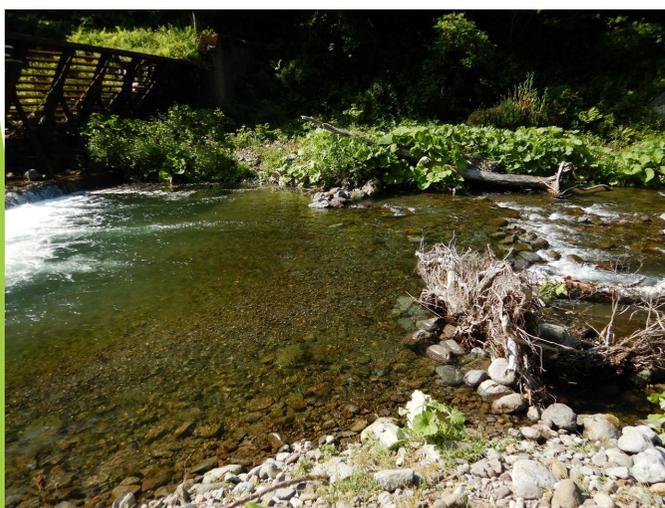
石組設置前(7/8)



石組設置後(7/8)



出水後現況(11/5)



工事・調査スケジュールについて

2024(R6)
年度

- 1号ダムの改良工事予定（1年目：1回目）実施完了
- 2号ダムベースの経過観察及び改良について工法等を検討
- 上下流の現況確認のための河川測量、産卵環境調査等を実施完了

2025(R7)
年度

- 1号ダムの改良工事（2年目：2回目）実施完了
- 上下流の現況確認のための河川測量、産卵環境調査等を実施中
- 地元意見交換2月上旬予定（3年目：3, 4回目）

2026(R8)
年度

- 1号ダムの改良工事予定（3年目：3, 4回目）
- 上下流の現況確認のための河川測量、産卵環境調査等を実施予定
- 地元意見交換予定（4年目：5, 6回目）

參考資料

2号ダム基礎部について

- ルシャ川におけるダム改良の事例を参考として設計案を作成、2号ダム基礎部に切り欠き部を3箇所設置する
- 切り欠きの深さは段差と同程度の70cmとする

模型イメージ

